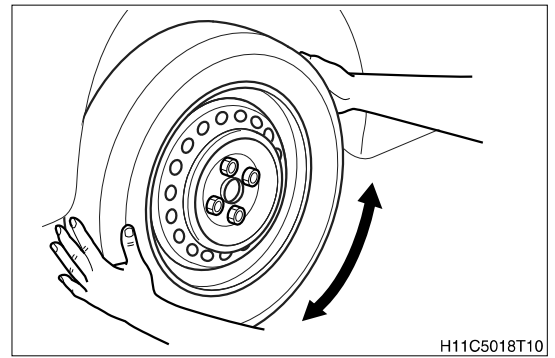


ブレーキ

1-2-2 ブレーキの引きずり点検

(1) 引きずり点検

1. 車両をジャッキ アップする。
(A1.6-2 項 (A1-26 ページ) 参照)
2. ブレーキ ペダル、パーキング ブレーキ ペダルを数回踏み込み、フロント ブレーキ パッド、リヤ ブレーキ シューを安定させた後、タイヤを手で回したとき、ブレーキに引きずりが無いことを点検する。
3. 引きずり発生時には、再度パーキング ブレーキ ペダルを踏み込み、パーキング ブレーキ ケーブルとリヤ ブレーキ シューを安定させる。



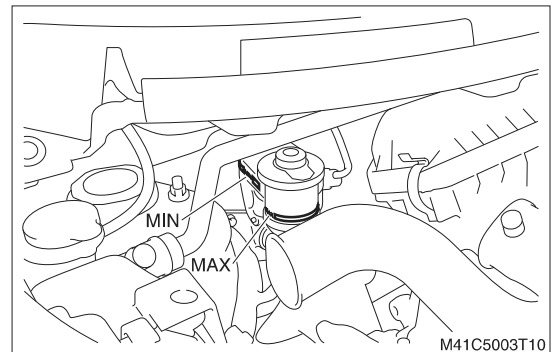
1-2-3 ブレーキ フルード点検、補充

注意 ・ 抜き取ったブレーキ フルードは再使用しない。

・ ブレーキ フルードを塗装面に付着させない。付着した場合はすぐに拭き取り、水で洗い流す。

(1) 液量点検

1. リザーバ タンクの液量が規定の範囲(MINからMAXの間)にあることを点検する。



(2) 補充

1. 液量がMIN以下の場合、ブレーキ フルードを補充する前に次の点検を行う。
 - (1) ブレーキ パッド厚さ点検
(E1.1-2-10 項 (E1-12 ページ) 参照)
 - (2) ブレーキ マスタ シリンダ液漏れ点検
(E1.1-2-8 項 (E1-10 ページ) 参照)
 - (3) ブレーキ ホースおよびパイプ液漏れ点検
(E1.1-2-9 項 (E1-11 ページ) 参照)
 - (4) フロント ブレーキ キャリパ液漏れ点検
(E1.1-2-10 項 (E1-12 ページ) 参照)
 - (5) リヤ ホイール シリンダ液漏れ点検
(E1.1-2-11 項 (E1-14 ページ) 参照)
2. エア クリーナ ホースを取り外す。(KF型(N/A))
(B3.2-1-2 項 (B3-2 ページ) 参照)
3. 図のように、エア クリーナ ホースNo.1 の片側をエア クリーナ ホースNo.2 から切り離す。(KF型(T/C))
4. フード トゥ カウル トップ シールをカウル ベント カバー RHが取り外せる位置までめくる。

